

熊本地域にある大学等との連携ビジネスを目指す起業家育成施設

くまもと大学連携インキュベータ通信

2023年度
下半期版
(10月～3月)



撮影場所: 熊本城 (熊本市中央区本丸)

CONTENTS

新規入居者紹介



Topics

【入居者情報】

(株)血栓トランスレーショナルリサーチラボ・・・「BioJapan2023」に出展
(株)ダイヤモンドブルーイング・・・「九州・山ロベンチャーマーケット2023」に登壇
(株)Circulife・・・「Kumamoto City Pitch」に登壇
(株)サンワード・・・御船町に本社兼製造工場を新設
DAIZ(株)・・・持続的な成長に向けて経営体制の変更と新会社の設立を決定
(一社)熊本県中小企業診断士協会・・・「補助金の活用」に関するセミナーを開催
「台湾TJCIT(台日産業技術合作促進会)視察団」が来訪



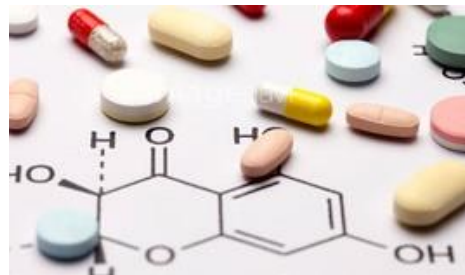
【行事関連・お知らせ】

くま大インキュセミナー開催・・・IPOセミナー(実務編)/ChatGPT活用術セミナー
「安全管理連絡会、消防・防災訓練」を実施 / 「くま大インキュ新年交流会」を開催
IM室からのお知らせ





植物の未知なる可能性を医薬に



入居の経緯

LC-QTOF-MS分析機器の設置、精密分子情報の獲得・分析を主な目的とし、2023年10月より入居しています。

事業・業務内容

ユニークな構造の天然化合物ライブラリーの構築

- ・発芽技術OGMを用いた様々な植物種子にユニークな構造の化合物の誘導
- ・誘導された化合物の精密分子情報の獲得
- ・AI技術を活用し、創薬探索に利用可能なライブラリーを構築
- ・ドッキングシミュレーションでのヒット化合物を創薬シーンに届けパイプラインを構築

IM室からヒトコト

同社は、DAIZ株式の取締役CTOの落合氏が立ち上げた新会社です。独自の発芽技術OGM(落合式ハイプレッシャー法)を用いた創薬分野の産業化に向けた研究開発を行い、世界に類のないケミカルライブラリーの構築を目指します。

ファイトモルテック
Phytomol-Tech株式会社

設立：2023年10月
代表者：代表取締役 落合 孝次 吉村 温子
従業員：2人
入居日：2023年10月～
居室：212号(オフィスタイプ 18.8㎡)

Topics

入居者情報

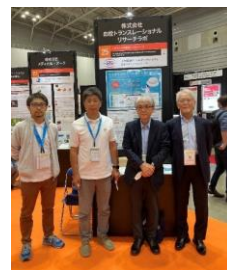


日本最大級のバイオテクノロジー展示会「BioJapan2023」に出展

10月11～13日パシフィック横浜(神奈川県)にて、世界で最も歴史のあるバイオテクノロジー展であり、アジア最大級のパートナーングイベントが開催され、3日間で16,138名が訪れました。

(株)血栓トランスレーショナルリサーチラボが販路先・提携先候補(海外含む)探索などを目的に出展しました。

血栓トランス



DIAMOND BREWING

JR九州ホールで開催

「九州・山口ベンチャーマーケット2023」に登壇

11月14日、JR九州ホールで開催された「九州・山口ベンチャーマーケット」のスタートアップ部門に鍛島社長が登壇し、『Japanese Yeastの確立』をテーマにプレゼンを行いました。

九州・山口ベンチャーマーケットとは？

九州・山口各県と経済界が一体となり「世界に飛ばたくベンチャー企業」を輩出するため、各県のイチオシのベンチャー企業と九州・山口・国内外のビジネスパートナーのビジネスマッチングの場として開催されるイベントです。

ダイヤモンドブルーイング



Circulife

東京虎ノ門CIC Tokyoで開催

「Kumamoto City Pitch」に登壇

(株)Circulifeの川原社長が、2月に東京虎ノ門のCIC Tokyoにて開催された「Kumamoto Startup Night 2024」内のピッチイベント「Kumamoto City Pitch」に登壇しました。

九州・山口ベンチャーマーケットとは？

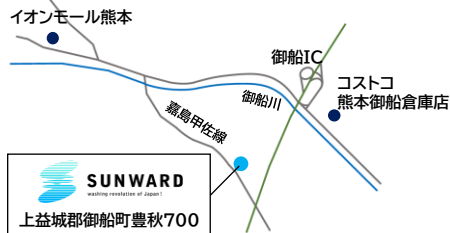
熊本県内で優れたビジネスモデルや独自技術を有し、イノベーションを創出する意欲のあるベンチャー企業と各事業会社がマッチングする場を設け、熊本発のイノベーション創出を目指す場として開催されるイベントです。

Circulife





2024年1月に竣工
御船町に本社兼製造工場を新設



㈱サンワードは御船町豊秋に本社兼工場を新設、1月に竣工・操業を開始しました。

これまでは商品製造を他社に委託していましたが、委託先企業が設備老朽化等を理由に廃業を決意したことから、事業譲渡を受け、御船インター近くに初の自社工場を設立したものです。規模は今までの約5倍となり、主にスーツ用洗剤などを製造。今後は、県内企業からの発注量増や雇用創出に注力し、今後熊本県産の素材を使用した新しい商品開発を予定しています。



持続的な成長に向けて経営体制の変更と新会社の設立を決定

DAIZ(株)は、12月に事業領域の拡大と高度化・複雑化する経営課題に対して迅速・的確に対応していくために、経営体制の変更、新会社設立を決定しました。2024年1月から新たに会長職を置き、井出前社長は代表権のある会長に、COOの河野淳子氏が当社代表取締役社長に就任、代表取締役2名体制とすることを発表しました。

また、1月に新会社「DAIZエンジニアリング株式会社」を設立。CTOの落合孝次氏が代表取締役社長に就任しました。新会社では、植物性代替たまご・乳事業、エンジニアリング事業、グローバル事業を推進します。また、1月下旬にはオランダに「DAIZエンジニアリングヨーロッパ発芽フードテックセンター」を開設しました。

【経営体制の変更の内容】

| 氏名 | 新役職名 | 旧役職名 |
|-------|--|-----------------------|
| 井出 剛 | DAIZ(株) 代表取締役会長CEO※1 | DAIZ(株) 代表取締役社長CEO |
| 河野 淳子 | DAIZ(株) 代表取締役社長COO※1 | DAIZ(株) 取締役COO 生産管理部長 |
| 落合 孝次 | DAIZ(株) 取締役CTO 研究開発部長 DAIZエンジニアリング(株) 代表取締役社長※2 | DAIZ(株) 取締役CTO 研究開発部長 |

※1 2024年1月1日付 ※2 2024年1月16日付(設立時代表取締役)



一般社団法人
熊本県中小企業診断士協会

熊本県診断士協会主催

「補助金の活用」に関するセミナーを開催

熊本県診断士協会



熊本県中小企業診断士協会は、1月17日に「令和6年度補助金予算を分析！いち早く補助金を活用するためのノウハウ公開セミナー」を開催しました。

当協会の芹口氏が、最新補助金情報を提供するとともに、補助金最難関といわれる「ものづくり補助金」を例に、採択率を上げる具体的な方法や失敗事例について解説しました。

セミナー参加者からは、とても分かりやすくなったとの感想が寄せられました。

「台湾TJCIT(台日産業技術合作促進会)視察団」が来訪

歓迎光臨(ファンイン グワンリン) /

台湾TJCITが、熊本県工業連合会との経済連携の覚書(MOU)の締結及び熊本県内企業訪問のため来日、その一環として、2月29日にくま大インキュに視察にこられました。

当施設の概要について説明後、入居企業の㈱血栓トランスレーショナルリサーチラボと㈱TOPの2社が事業内容のプレゼンを行い、その後㈱TOPの研究室を見学いただきました。プレゼンの途中から質問が飛び交い、日本企業に対する関心の深さを感じられました。

台湾TJCITとは？ /

2008年に台湾と日本の企業連携を目的に設立。現在会員数93(企業38、個人55)で、山口県、愛媛県、福井県とMOU締結しています。





IPOセミナー(実務編)「IPO実現の成功法則～IPO確度を高めるために必要なことは?～」を開催



【10月6日開催】

「上場確度を高める」独自のノウハウを持つIPO協会轟の加藤広晃氏を講師に招き、「IPO実現の成功法則」を伝えるセミナーを開催しました。

加藤氏による講演「IPOにおける求心力と成功法則」のほか、昨年3月に東証グロース・福証Q-Boardに重複上場を果たした(株)Fusicから小田晃司氏を招き、トークセッションを通じて2023年のIPO状況を分析いただきました。参加企業同士の交流促進にも繋がり、実りのあるセミナーとなりました。

「仕事を減らす／ChatGPT活用術～人材不足を乗り越える生成AI技術の活用～」を開催

【2月16日開催】

今話題のChatGPTをビジネスで活用するにあたり必要な基礎知識や活用方法について、また、使う際の注意点や工夫・ポイントについて、(株)ワイズビスポークの稲田氏をお迎えし、事例を交えながら講演いただきました。

約30名の方にお申込みをいただき、実演中にも多くの質問が寄せられ、ChatGPTに対する関心の高さがうかがえました。

今後、ChatGPTをビジネスで活用するための質問の仕方や、求める回答に近づけるためのコツについて学ぶことができました。



「安全管理連絡会、消防・防災訓練」を実施

【11月22日開催】

「安全管理連絡会および消防・防災訓練」を実施しました。火災警報から119番通報、避難誘導、訓練用の水消火器を使った消火活動訓練を行いました。また、消防隊員の方にAEDの取扱いについてご指導いただきました。

いつ起こるか分からない災害に対して、訓練を積み重ねておくことが大切であると再認識できました。日頃の生活の中でも防災意識を高め、いざの時に慌てなくてすむよう心掛けていきたいと思います。



「くま大インキュ 新年交流会」を開催

【2月9日開催】

くま大インキュ新年交流会を開催しました。入居企業、支援機関の皆様に加え、卒業企業、金融機関の皆様にもご参加いただき、盛大に開催いたしました。

普段は会話する機会が少ない入居企業同士の交流促進、また当施設を運営する中小機構を含む支援機関、金融機関の皆様と入居・卒業企業との直接の交流促進につながる良い機会となりました。

今回は、入居企業の(株)ダイヤモンドブルーイングが経営する「WORLD BEER TERMINAL KAEN」(熊本市中央区下通)で開催



IM室からのお知らせ \ 松下チーフIMが退任いたします /



平成31年(令和元年)の就任以来、5年間に亘り、「くまもと大学連携インキュベータ」に勤務させて頂きました。就任期間中には大規模改修の実施や、新型コロナウイルス感染症の対応など様々な事がありました。中でも一番苦労したのは「入居率」でした。就任早々7社(9室)の退去があり、入居率は一時期60%程度まで落ち込んだ時期がありました。

その後の地道な入居見込み先の発掘活動や、皆様からの情報提供のおかげで、最近では90%を上回る事も多く、4月には100%の入居率となる予定です。後任のチーフIMには、良い形でくま大インキュを引き継ぐことが出来ました。

最後となりますが、「くま大インキュ」の益々のご発展を祈念致しますとともに、皆様には引き続き「くま大インキュ」へのご協力をお願い致して、ご挨拶と致します。

5年間ありがとうございました。

編集後記

5年間くま大インキュIM室を支えてこられた松下チーフIMが、任期満了の為退任されることになりました。いつも笑顔でみんなを引っ張ってくれた松下チーフ。今後立場は変わりますが、引き続きIM室に勤務される予定です。4月から心機一転、IM室メンバー一同、新たな気持ちで皆様のお役に立てますよう全力疾走して参ります。

表紙の写真は九州FG証券岡長谷川様にご提供いただきました

独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部 くまもと大学連携インキュベータ

〒860-0812
熊本市中央区南熊本3丁目14-3
TEL 096-364-5115
FAX 096-364-5116
E-mail kdri-info@smrj.go.jp

ホームページ
リニューアルしました!

くま大インキュHP

